

# 飯南町商工会だより



## 令和5年度第17回飯南町商工会通常総会を開催

飯南町商工会は、去る、5月23日火曜日に飯南町商工会館において令和5年度第17回飯南町商工会通常総会を開催しました。

開会に先立ち、石川会長から「人口減少や高齢化の進展により地域の衰退が懸念される中、新型コロナウイルスの影響や、物価高騰等の影響を受け会員一人一人が厳しい経営状況を強いられています。そのような中で、商工会は、経営相談や資金繰り支援等に、国・県・飯南町の様々な支援施策を活用し事業者の皆さんの支援を行ってまいりました。

今年度も引き続き厳しい経営環境が予想される中で、小規模事業者支援に全力を尽くしていきます。大きな柱として、デジタル化への対応、事業承継の推進、コロナや物価高騰を受けた事業者支援、地域資源を活かした事業創出に力を入れていきます。」と力強く本年度の方針を述べました。

令和4年度の事業報告並びに決算報告、令和5年度の事業計画及び予算が上程され、いずれも原案どおり可決承認されました。

## ジョイメイトしまねが 社員の皆様の福利厚生を サポートします!



●会費：一人月額1,000円(年間12,000円)

◎ジョイメイトしまねに加入すると以下のようなサポートが受けられます。

<b>健康診断</b> 上限6,000円補助	<b>インフルエンザ予防接種</b> 600円補助(1回/年度)	<b>NEW 歯科健診(歯科治療含む)</b> 600円補助(1回/年度)	<b>5年に1度 永年勤続</b> 5,000円~10,000円給付	<b>祝金・見舞金給付</b> (例)結婚祝金20,000円
<b>忘・新年会(指定店利用)</b> 宿泊付き2,000円 日帰り1,000円 (指定店)	<b>お食事割引券</b> 1,000円プレゼント (指定店)	<b>割引指定店</b> 約400店舗	<b>ドライブレコーダー購入</b> 2,000円補助(1回/5年度)	<b>ETC装着セットアップ</b> 2,000円補助(1回/年度)
<b>ジョイメイトしまね推奨ツアー</b> 1,000円~10,000円補助	<b>ツアー</b> 2,000円割引 (指定の旅行代理店)	<b>隔年 熟年夫婦旅行</b> 10,000円割引	<b>隔年 隔岐汽船(1回/年度)</b> 1,000円割引 (隔岐地区会員は3,000円)	記載のサービスは一例です。 令和5年4月1日現在 (一)島根県東部勤労者共済会

「2,091事業所・29,806人をサポート中!」まずはお電話下さい! ジョイメイトしまね ☎(0852)28-6555

安心 安全

国がつくった

## 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら

無理のない月額で  
積立をしたい

制度の特長

- 1 経営者のための退職金制度
- 2 掛金は全額所得控除
- 3 受取時も税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- 月々の掛金は1,000円から
- 契約者貸し付けの利用が可能
- 共済金の受給権は差押禁止

経営者のための  
退職金制度です!

※ 詳しくは、ホームページまたは  
パンフレットをご覧ください  
共済相談室 TEL.050-5541-7171  
【受付時間】 平日 9:00~17:00

令和5年9月からオンライン手続きを開始いたします

ご希望の多い一部の手続きについて  
オンライン手続きが出来ます。新規  
加入、掛金払込証明書の電子交付、  
掛金月額の増額減額、氏名・住所等  
の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は

QRコード又はホームページから  
ご確認ください。

小規模共済 検索



Be a Great Small.  
中小機構

## 飯南町商工会

本所

〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名877-1  
TEL(0854)76-2118 FAX(0854)76-2955

支援センター

〒690-3207 島根県飯石郡飯南町頓原2212-3  
TEL(0854)72-0907 FAX(0854)72-1239

# 永年勤続表彰

令和5年度飯南町商工会通常総会において次の方々が永年勤続優良従業員表彰を受賞されました。永年のご労苦に敬意を表し感謝申し上げます、ますますのご活躍をお祈りします。



表彰区分	被表彰者名	事業所名	就職年度
30年	伊藤吉史	有限会社 一福	平成5年
25年	木村郁二	株式会社 島根産業	平成9年
	中間有三	森島建設 株式会社	平成10年
	田部祐次	森島建設 株式会社	平成10年
20年	中山崇	有限会社 一福	平成15年
	加瀬部勝	株式会社 とんばら総合開発	平成15年
15年	石倉雅人	有限会社 一福	平成20年
	静間智克	株式会社 飯南トータルサポート	平成20年
	中田紀雄	株式会社 飯南トータルサポート	平成20年
10年	吉迫芳富	有限会社 渡辺建設	平成24年
	高尾清敏	有限会社 渡辺建設	平成25年
5年	田邊彰子	有限会社 渡辺建設	平成27年
	三島信秋	有限会社 渡辺建設	平成28年
	渡り丈人	株式会社 後藤建設	平成30年
	福間壮一郎	有限会社 渡辺建設	平成30年

(順不同・敬称略)

## 青年部活動

### 新部長挨拶

飯南町商工会青年部 部長 宇治田 崇宏



令和5年度より飯南町商工会青年部部長の任をお受けすることとなりました。現在、青年部員は減少の一途をたどっており、これまでどおりの青年部活動を継続していくことは難しい状況を迎えています。部員の増員を図ることはもちろんですが、減少した人員でできることはないか、守るべき伝統を維持しながら新しいことに挑戦していきたいと考えています。

今年度は新型コロナウイルスが第5類へ移行したことに伴い、社会経済活動の正常化が進みつつある中、地域と密着、連携を図りながら飯南町の活性化に微力ながら務めていきます。また、市場規模が縮小している当町において、若き経営者、後継者として地域経済の維持・発展の支えとなれるよう相互研鑽と資質の向上に取り組んで参ります。

今後の青年部活動において、かけがえのない仲間を作り、互いに成長することで経営者として、経営に携わるものとして未来を切り拓いていきたいと思っております。



## 女性部活動

### 部長挨拶

飯南町商工会女性部 部長 岸 みのり

令和5年度飯南町商工会女性部通常会を6月4日(日)に開催しました。コロナも5類に変更され、久しぶりに、総会・研修会・懇親会と賑やかに開催することが出来ました。総会のあとは、来島にお住いの内部さんを講師に迎え「多肉植物の寄せ植え」を開催しました。6人1グループでどのテーブルも苦労しながらも楽しい会話の中、すてきな寄せ植えが出来ました。今年、ぼたんまつりをはじめ4年ぶりのイベントが復活しています。ぼたんまつりでは、朝のうちは雨模様で、少し心配ではありましたが、昼からは暑いくらいになりました。

久しぶりの女性部テントとよさこい運営で、手間取ったりしましたが、よさこい14チームの皆様に参加頂き、無事終了することが出来、飯南町の賑わい、活性化の一助になったのではないのでしょうか。来年もたくさんのよさこいチーム参加と来場者になることを願っています。

さて、今年度は島根県商工会女性部連合会の主張発表が飯南町商工会女性部となっていました。発表者は、副部長の後藤さんです。4月の県女性連総会で、発表して頂き、先般米子で開催された「中国四国ブロック商工会女性部交流会」で、島根県代表として発表して頂きました。

例年であれば、女性部を上げて応援に駆け付けるところですが、5類になったといえどもまだ元通りになっていないため、各商工会人数制限の中での開催でした。

内容は、女性部が3年前から取り組んでいるおもてなし交流事業についてで、飯南町の観光案内動画撮影までの活動を通して、女性部の絆、結束力、そして女性部の存在意義と部員ひとりひとりが果たす役割の大きさなど、たくさんの新たな気づきがあり、この経験がこれからの女性部活動の大きな原動力になると思いを新たにしましたという内容でした。

最優秀賞には手が届きませんでした。発表者9人の中のトップバッターで、落ち着いてゆっくりはっきり、とても聞きやすい発表でした。

この経験をこれからの女性部で発揮して頂き、より良い女性部になるよう、皆様のご協力のほどよろしくお願い致します。



## 令和5年度

### 半夏まつり・とんばらふる里夏祭り

飯南町の夏の風物詩として親しまれている「半夏まつり」と「とんばらふる里夏祭り」が開催され夏の飯南町を盛り上げました。

七月一日(土)「半夏まつり」は、前日から当日の夕方にかけて雨が降り続き、開催が心配されていましたが、祭りを楽しみにする地域の想いが天に届いたのか、ステージイベントが開催される頃には雨が上がり、露店が並ぶ通りを多くの人たちが楽しそうに歩いている姿を見ることができました。

そして、夜も更けてくると、雨が上がり澄み切った夏の夜空に美しい火花が大輪の花を咲かせ、皆感動の眼差しで火花の輝きを見つめていました。

七月二十二日(土)「とんばらふる里夏祭り」はコロナ禍を経て、四年振りに開催されました。当日は天候にも恵まれ、久しぶりの開催に多くの来場者でにぎわいました。

ステージイベントが始まると徐々に来場者の数は増えていき、夕方に始まった盆踊りでは太鼓や民謡に合わせて皆が輪になって踊り、その姿は地域の絆を象徴しているかのようでした。

そして、祭りも佳境に差し掛かり空が夕闇に染まってくると夏の夜空に華やかな火花が次々と打ちあがり、間近で見上げるその火花の迫力に皆圧倒されていました。

